



## 84112-XMM -KOSO N-WGN LOWER WING

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

#### ご注意

1. 開封後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

【適合車種】 N-WGN CUSTOM JH1・2-100、200

【色記号】	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	PW	NH624P	プレミアムホワイト・パール
	CL	NH851M	カトラリーシルバー・メタリック
	SR	NH850	スマート・ブラック
	PO	NH737M	ポリッシュド・メタル・メタリック
	GP	PB85P	プレミアムゴールド・パール・パール
	FM	YR610M	プレミアムフレイムオレンジ・メタリック
	PX	NH875P	プレミアムホワイト・パールⅡ
	VP	PB89P	プレミアムベルベット・パール・パール
	ZZ	—	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認してください。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

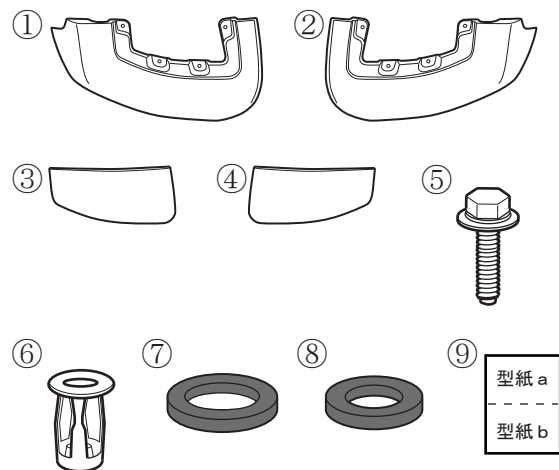
#### お客様へ

1. ロア ウイングが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ロア ウイングに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

## 【構成部品表】

No.	PARTS	NAME.
①	ロア ウイング	R
②	ロア ウイング	L
③	カバー	R
④	カバー	L
⑤	ボルト	
⑥	ジャックナット	
⑦	パッキン 大	
⑧	パッキン 小	
⑨	型紙 a、b	

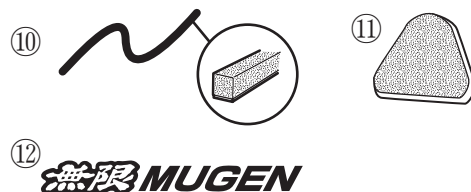
QTY.
1
1
1
1
8
8
8
8
1



## 未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS	NAME.
⑩	クッション a	
⑪	クッション b	
⑫	ステッカー (ホワイ/ブラック)	

QTY.
1
6
各 2



## 【必要工具】

- ・クリップリムーバー ・ドリルφ3、φ6、φ8、φ11 ・ガムテープ
- ・ラチェットレンチ 10mm ・ハサミ ・水性ペン ・イソプロピルアルコール
- ・ウエス ・マスキングテープ

### ◆◆塗装作業の注意事項◆◆

- 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。
- その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。  
推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

### I. 取付準備

- 《注意》・ロア ウイングおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。  
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。  
・作業は左右同様に行うこと。

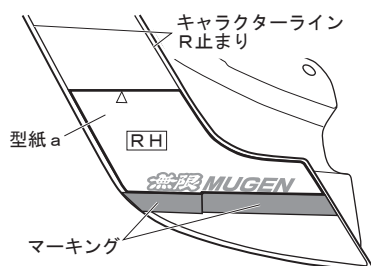
①未塗装品の場合はクリア塗装前に下図に従い型紙 a を使用してステッカーを左右両側に貼り付ける。この時、貼付け面を脱脂すること。

#### ステッカー

- ・車体色が明るい場合：ブラック
- ・車体色が暗い場合：ホワイ

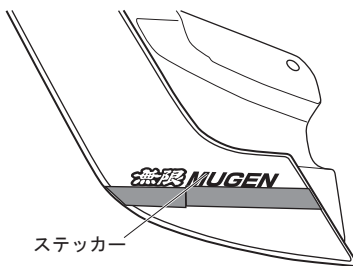
#### 【手順 1】

型紙 a をキャラクターラインの R 止まりに合わせて下端部にステッカー貼り位置をマスキングテープでマーキングする。



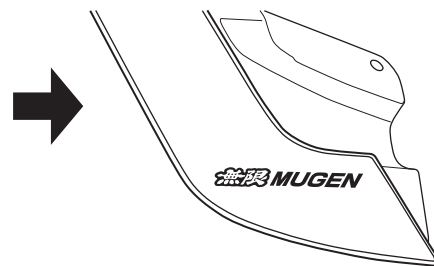
#### 【手順 2】

型紙 a のみを剥がし、マーキング位置に合わせてステッカーを貼る。



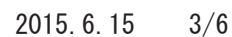
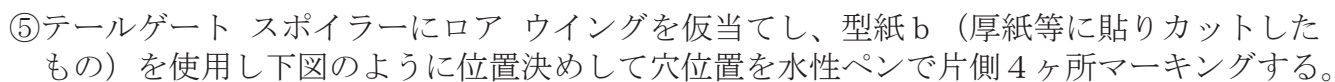
#### 【手順 3】

マーキングを剥がしてステッカーを再度圧着する。



※ L 側も同様

③未塗装品の場合は塗装後、クッションa、bをロア ウイングに貼り付ける。  
この時、貼付け面を脱脂すること。

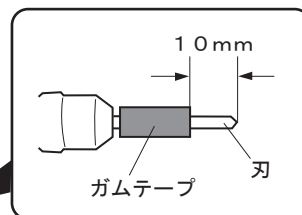
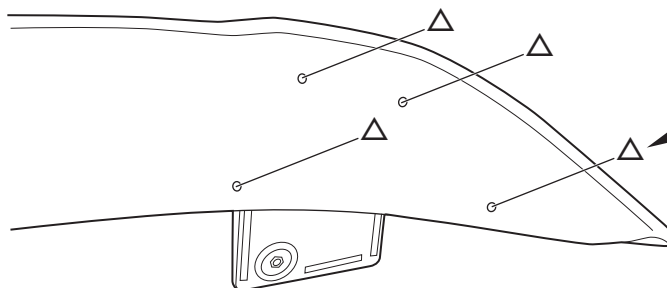


⑥テールゲート スポイラーのマーキング位置にφ 11の穴を片側4ヶ所あける。その際、ドリルの刃にストッパーとしてガムテープを貼る。

△(8)



ドリル  
φ 3→φ 6→  
φ 8→φ 11



※L側も同様

⑦テールゲート スポイラー穴周囲を脱脂洗浄後、パッキン 大 (A) を片側4ヶ所貼り付け、ハンドナッターでジャックナット (B) を取り付けてパッキン 小 (C) を貼り付ける。  
※ジャックナットは、空回りや緩みが無いよう、確実に締め込むこと。

A (8)

B (8)

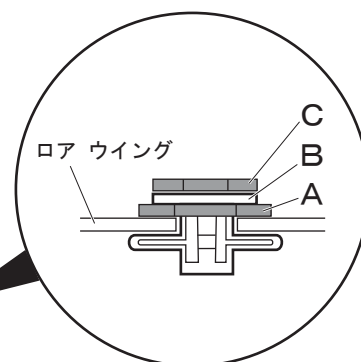
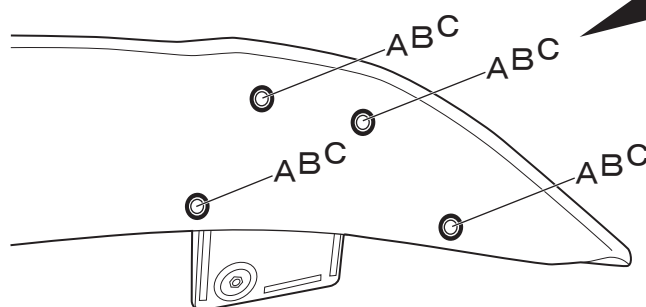
C (8)



パッキン 大

ジャックナット

パッキン 小



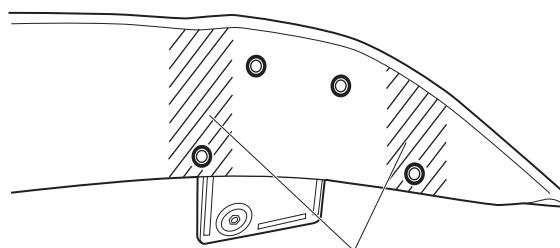
※L側も同様

## II. ロア ウイングの取付

《注意》・ロア ウイングおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。

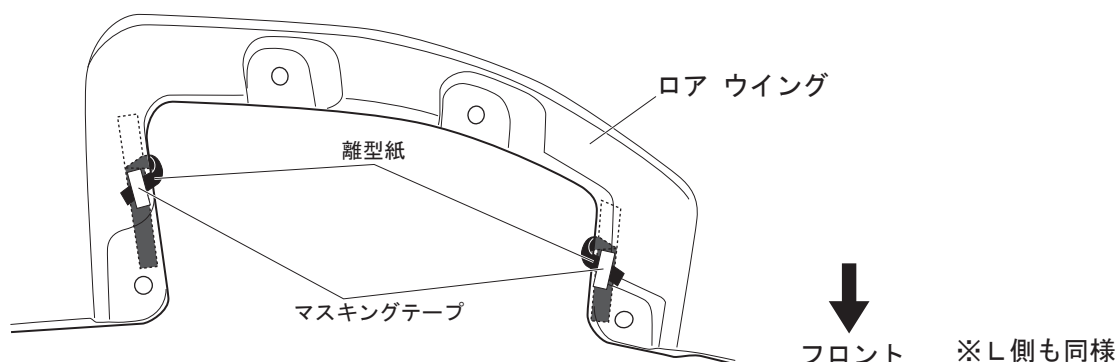
①テールゲート スポイラーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



脱脂洗浄

※L側も同様

- ②ロア ウイング裏面の両面テープの離型紙を20mmほど剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。

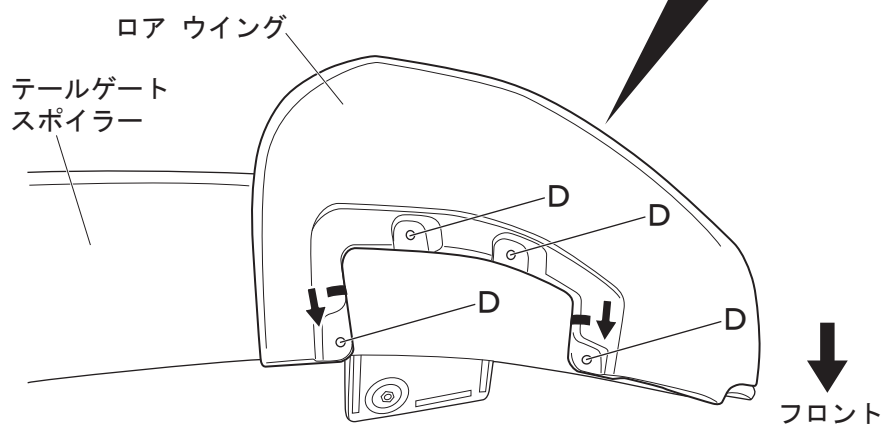
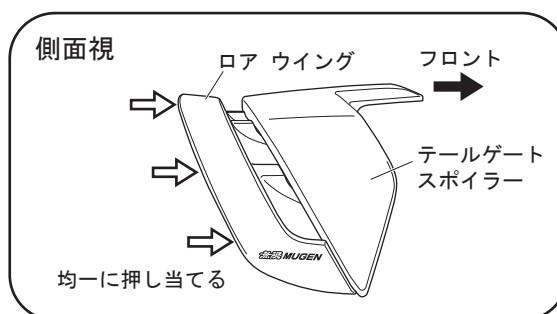


- ③テールゲート スポイラーにロア ウイングをボルト (D) で片側4ヶ所を仮止めし、離型紙を矢印の方向に引き抜き圧着する。

D (8)



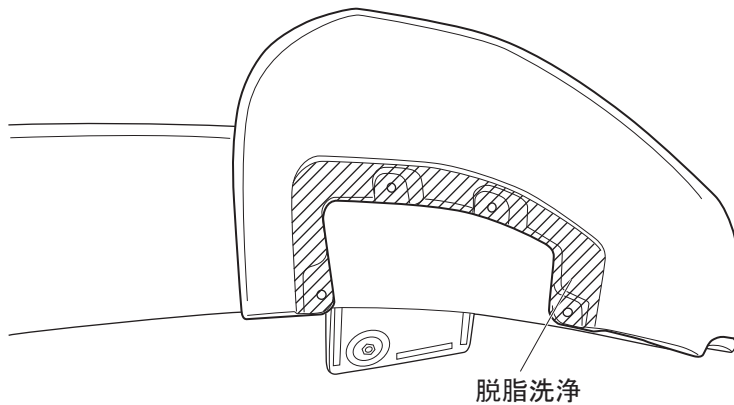
ボルト



※両面テープの圧着は十分行うこと。  
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

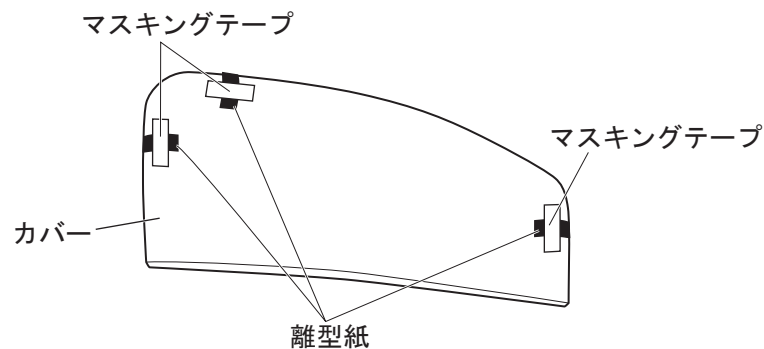
- ④ボルト (D) を本締めする。(締付けトルク：4.5 N・m {0.44 kgf・m} )  
※過度の締め込みは、ジャックナットの変形や破損のおそれがあります。

⑤ロア ウイングの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



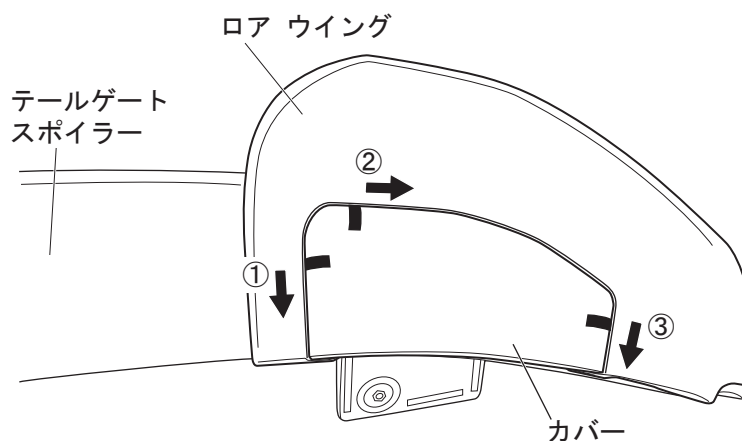
※L側も同様

⑥カバー裏面の両面テープの離型紙を20mmほど剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。



※L側も同様

⑦カバーをロア ウイングに仮当てして双方の相合いが一定になるように位置決めし、下図の順番に従い離型紙を引き抜き圧着する。



※両面テープの圧着は十分行うこと。  
圧着不足は、スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

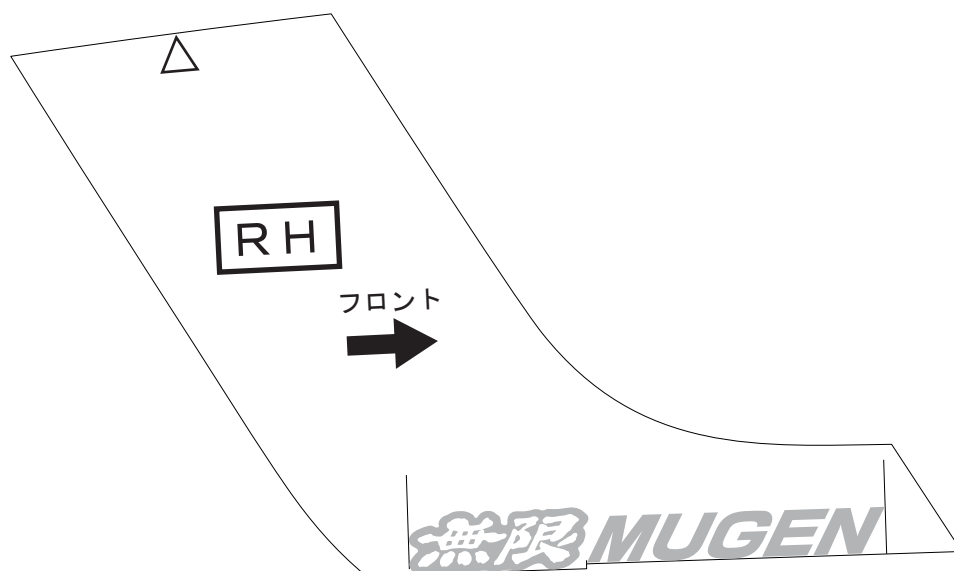
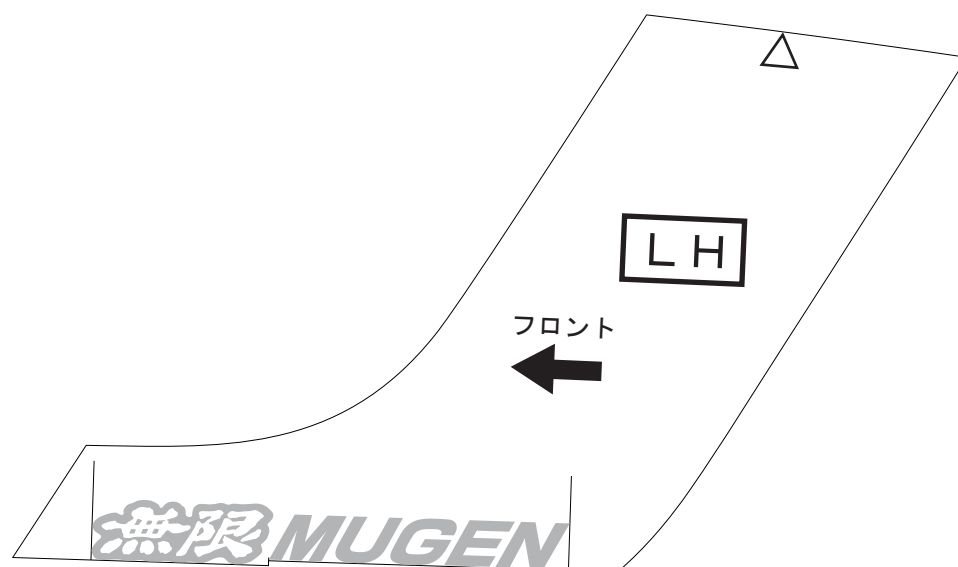
⑧車両にテールゲート スポイラーを取り付ける。(サービスマニュアル参照)

⑨各部の取付状態が完全か確認する。

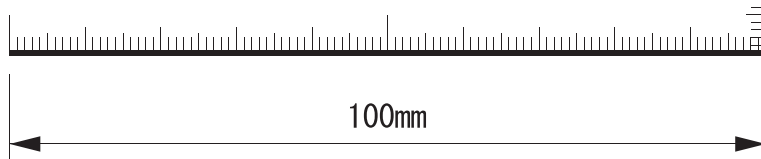
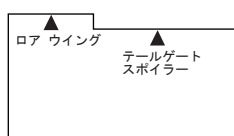
# ロア ウイング位置出し用型紙

〈注意〉 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。

型紙 a



型紙 b



SCALE 1/1